
1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：TIONEX ティオネックス

製品コード：001-0100

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途：水性表面処理剤

使用上の制限：上記の用途以外で使用しないこと

供給者の会社名称：インテックスソリューション株式会社

住所：埼玉県さいたま市岩槻区大戸1688-8

電話番号：048-799-0993

FAX：048-799-1056

電子メールアドレス：info@intexsolution.com

緊急連絡先：048-799-0993

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

可燃性ガス：分類対象外

エアゾール：分類対象外

酸化性ガス：分類対象外

高圧ガス：分類対象外

可燃性固体：分類対象外

自然発火性固体：分類対象外

酸化性固体：分類対象外

その他については分類できない

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：区分2A

その他については区分に該当しないか分類できない

環境有害性

水生環境有害性 短期（急性）：分類できない

水生環境有害性 長期（慢性）：分類できない

オゾン層への有害性：分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

H319 強い眼刺激

注意書き

安全対策

- P201-使用前に取扱説明書を入手すること。
- P202-すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- P260-ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- P264-取扱い後はよく手を洗うこと。
- P270-この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
- P271-屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- P272-汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- P273-環境への放出を避けること。
- P280-保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。
ミスト、スプレーを吸入しないこと
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること

応急処置

- P301+P330+P331+P310-飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
直ちに医師に連絡すること。
- P303+P361+P353-皮膚（または髪）にかかった場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。
- P304+P340-吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- P305+P351+P338-眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P314-気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
- P337+P313-眼の刺激が続く場合：医師の診断、手当てを受けること。
- P362+P364-汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

貯蔵

- P403+P233+P235-換気の良いところで保管すること。容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置くこと。
- P405-施錠して保管すること。
換気の良い場所で保管すること
容器を密閉しておくこと

廃棄

- P 501 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	CAS NO.	含有量 (%)
チタン化合物	非公開	非公開
高純度シリカ化合物	非公開	非公開
水	7732-18-5	残量

4.応急処置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪い時は、医師の診察/手当を受けること

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること
気分が悪い時は医師に連絡すること

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は、外すこと。
その後も洗浄を続けること
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当を受けること

飲み込んだ場合

無理に吐かせないこと
直ちに医師に連絡すること

5.火災時の措置

適切な消火を剤

溶液自体は燃えない。したがって周囲の状況に適した消化剤を使用

火災時の特有の危険有害性

不燃性の液体。火災時に有害なガス、ミストなどが発生する恐れがあるため、消火の際には適切な保護具を着用

特有の消化方法

火元への燃焼源を絶ち、適切な消火剤を使用して消火する。
移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す
消火のための放水により環境に影響を及ぼす物質が流出しないようにする

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 関係者以外は近づけない
- 換気不十分な場所で漏出を処理する時は呼吸保護具を着用する
- 適切な保護具を着用する
- 換気を行う

環境に対する注意事項

- 漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 危険でなければ漏れを止める
- 少量の場合、ウエス、雑巾などでよく拭き取り適切な排気容器に回収する

7.取扱及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

- 注意事項：皮膚に触れないようにする。眼に入らないようにする。吸入しないようにする。

安全取扱注意事項

- 使用前に取扱説明を読むこと
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

接触回避

- 直射日光を避け、冷暗所に保管する

衛生対策

- 取扱い後は、よく手を洗うこと
- 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること

保管

- 安全な保管条件
- 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと

8.ばく露防止及び保護措置

管理指標

ばく露防止

- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること

9.物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体
色：淡緑色透明
臭い：わずかな臭気
PH：6.5±0.5
沸点：データなし
引火点：データなし
粘度：データなし
溶解度：水と任意の割合で混合する

10.安定性及び反応性

反応性

情報なし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱条件において安定である

危険有害反応可能性

情報なし

避けるべき条件

高温（30℃を超える環境）、加熱、凍結する環境

混触危険物質

アルカリ

危険有害な分解生成物

酸化炭素類（一酸化炭素、二酸化炭素）等

11.有害性情報

急性毒性（経口）

分類できない

急性毒性（経口）

分類できない

急性毒性（吸入）

分類できない

皮膚腐食性/刺激性

分類できない

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

区分2A：重篤な目の損傷

呼吸器感作性

分類できない

皮膚感作性

分類できない

生殖細胞変異原性

分類できない

発がん性

分類できない

生殖毒性

分類できない

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

分類できない

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

分類できない

誤えん有害性

分類できない

12.環境影響情報

水性環境有害性：分類できない

持続性/分解性：データなし

生物濃縮：データなし

土壌中での移動性：データなし

その他の有害事象：データなし

13.廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること

14.輸送上の注意

容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う

15.適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

労働安全衛生法 該当なし

毒物劇物取締法 該当なし

16.その他情報

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識および経験に基づいたものです。安全データシートの目的は、当該製品を安全に取り扱っていただくための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは、製品の性能について何ら保証するものではありません。